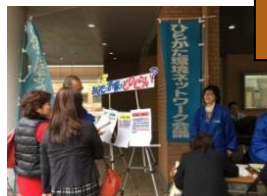


市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現するひらかた環境ネットワーク会議会報誌

NO. 52
冬号

平成 29 年
(2017)

環境ひらかた



あましく
おめでとう
ござります
本年も
よろしく
お願い
申し上げます



“アッ”という間に2016年が過ぎてしまいました。またこうして新しい年を迎え、新年号(冬号)を発行できることに喜びを感じると共に感謝をしています。

さて、毎度のことですが、新年を迎え、前の年を振り返ってみました。アメリカではトランプ氏が大統領選を制し、わが国では安保関連法やIR法案などが、多くの国民の思いとは裏腹に成立するなど、大きなニュースがありました。

話題に事欠かないことは喜ぶべきことなのか、悲しむべきことなのか…。

今年もみなさんにとって、いい年でありますように。

*****目次*****

新年のあいさつ	P 1
エコフォーラム2017	P 2・3
各部会報告	P 4・5
お知らせコーナー	P 6
環境トピックス VOL. 18	P 7
シリーズ「地域の環境人登場」	P 8

ひらかたエコフォーラム

ひらかたエコフォーラム2016

**省エネの極意！
受賞者の取り組みを聞いてみませんか
きっと…
あなたの生活の役にたつアイデアが！**

エコフォーラムは

環境問題に取り組んでいる市民や、企業・団体そして行政が一堂に集い、それぞれの取り組みを発信し、受信する場、交流の場でもあります。しかし、「エコ」という言葉がつくと、ましてや「フォーラム」ということになれば、少し堅苦しく敷居が高く感じられるかもしれません。外国の方が言っていました。「日本人はメロンみたい」だと。外は固い皮でガードされているけれど、中は柔らかくおいしいと。「エコフォーラム」は、まさにそう！一度味見に来られてはいかがでしょうか。



※写真はすべて、昨年行われたエコフォーラムの様子です



部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

環境教育サポート部会

今後の環境教育に期待

古い話で恐縮ですが、昨年夏、輝きプラザきらら「大会議室」で京都教育大学の水山光晴教授に、「これからの環境教育と ESD・アクティブラーニング」をテーマに講演いただきました。

講演を聞き、昨今よく耳にする“ESD”そして教育現場で取り入れられてきている“アクティブラーニング”、その考え方にのっとった教育が、今後 2～3 年の間に小中学校で行われるようになるだろうということを確信しました。環境教育の記述が各教科に取り上げられるなど、教科書の内容そのものの変化がおきてくるということや、「学習指導要綱」も ESD の考え方を踏まえ大きく変わるだろうとの話を聞き、この先の環境教育がどのように行われるのか、期待をもって見ていきたいと思いました。皆さんも、教育現場における環境教育が、今後どのように進んでいくのか注目していただければと思います。

まちづくり部会

街道今昔物語 !!

タイムスリップ探偵 一ここはどこ？

まちづくり部会では12月11日の日曜日に、毎年恒例となった第6回「タイムスリップ探偵一ここはどこ？」を五六市で賑わう枚方宿場町街道で開催しました。

当日は12月らしい寒い一日となりましたが、子どもから大人まで幅広い世代の方たち約360人の参加がありました。

参加者の皆さんには街道の地図が描かれたカードをお配りしました。地図には昭和40年頃の写真や、町内の皆さんが昭和30年代の暮らしや街並みを思い出しながら描いた「岡本町ふるさと絵図」の一部を載せており、それを手に街道を歩いていただき、写真や絵図の現在の場所を探してもらいました。参加された方の顔ぶれはいつも街道を行き来している人、初めての人、家族連れと様々でしたが、皆さん楽しく過ごされたようで、「普段ゆっくり見たことがない場所ばかりでした」「地図で場所を探すのが楽しかった」「変わっていてわからなかった」等の感想をいただきました。その後のガラガラ抽選会も大変好評でした。

枚方の文化・歴史に楽しく興味を持っていただくことが景観を保存・維持することの大切さを実感することにつながり、より愛着のあるまちづくりへのきっかけとなるのではないのでしょうか。次回の企画をお楽しみに！！

